

# SOWER

特集 聖書を学ぶ



ソア=種まく人

No.2  
May 1993  
財団法人  
日本聖書協会



神の言葉  
すべての人の  
希望

# 聖書 新共同訳

## 新共同訳 引照つき聖書 完成!

新共同訳聖書 全ラインナップ  
揃い踏み



### 新刊予告

5月15日発売予定

1 大型引照つき聖書  
NIO53 クロス装 定価6,000円

2 大型引照つき聖書  
旧約聖書続編つき NIO53DC クロス装 定価7,000円

5月25日発売予定

3 大型引照つき聖書  
NIO59B 皮装 定価16,800円

4 大型引照つき聖書  
旧約聖書続編つき NIO59DCS 皮装 定価16,800円

SOWER

ソア No.2

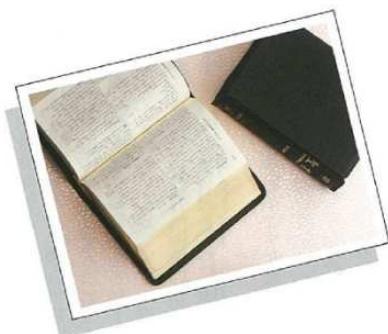
1993年5月1日発行 [年2回 11月・5月発行]

〒104 東京都中央区銀座4-5-1 電話 03-3567-1987 (ダイヤルイン) FAX 03-3567-4436



この雑誌は  
エコマーク認定の  
再生紙を  
使用しています

- 2 特集  
**聖書を学ぶ** 清水宏
- 6 聖書がわかるブック・ガイド 山本健寿
- 8 エッセイ②  
**宮田光雄「笑うバルト」**
- 10 INTERVIEW  
**大嶋 功さん**
- 12 BSレポート 国内／海外
- 14 PEOPLE  
**歌っていい友 東京スコラ・カントールム**
- 15 読者のひろば
- 16 歴史接写  
**横浜のバイブル・ハウス 大藤啓矩**
- 17 聖書図書館蔵書シリーズ——①  
**『キング・ジェームス聖書』**



表紙イラストレーション=本田年一

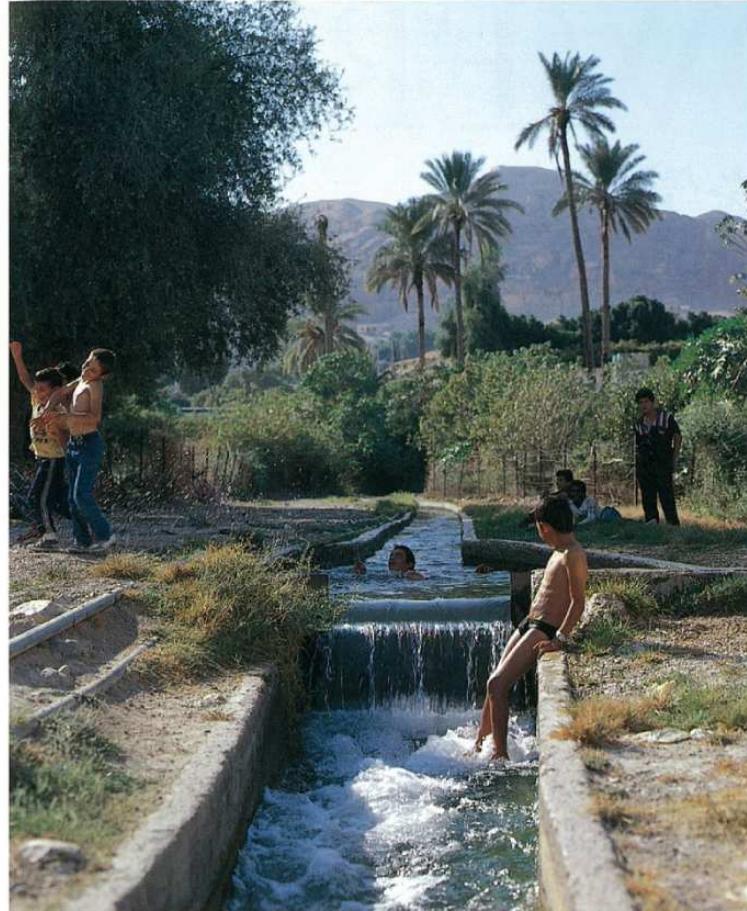
秋山憲兄  
キリスト教文書センター  
理事長

神の御言葉はキリストの来臨によって私たちの近くに届き、そのキリストの証言である旧新約聖書を通して、日々どこに御言葉を聞き、心に味わい、信仰の糧となります。

御言葉はあなたの近くにあり、あなたの口、あなたの心にある。

(ローマの信徒への手紙10章8節)

\*列王記下2章10・21節より



The World of the Bible "Oasis in Jericho" / Photo & Essay by Tadashi Yokoyama

## 新聖書の世界②

写真／文 横山匡

### エリコのオアシス

\*この町の人々はエリシャのところに来て、『御覧のように、この町は住むには良いのですが、水が悪く、土地は不毛です』と訴えた。『彼は、水の源に塩を投げこみ…水は清くなつて今日に至っている。』エリコは『芳香の町』と呼ばれ、オレンジやナツメヤシなどの果物が豊かに実るオアシスの町です。エリシャの泉から、わきあふれた清い水が、三千年近くたつた現在も、土地を潤し続けています。

エリヤの靈の二つの分を受け継いだエリシャは、イスラエルの人々の信仰を導く熱烈な預言者でした。このエリコでは、イエス・キリストによつて、盲人バルティマイが目をいやされ、徵税人ザアカイが救われました。信仰の香りを豊かに秘めた地です。

最近、聖書の学びに大きな変化のきさしが見えます。それは新しい関心や視点、方法で聖書を学ぶということだけではなく、聖書の学びの時と場所が「街角」にまで拡大し、キリスト者以外の人びとも加わって熱心に聖書を学び続けているということです。

これまでには聖書の学びが教会という枠の中限られていたのにに対して、最近の変化のきさしは、教会が聖書の学びの唯一の中心ではなく、聖書の学びのもう一つの中心に移行しようとしていることを示してはいないでしょうか。なぜ聖書の学びにこうした変化が生じたのでしょうか。それは、キリスト者を含む人々の生活や意識変化、価値観の多様化、活発な社会参加に伴って、聖書を学びたいというたくさんの人びとの多様なニーズに、教会だけでは応じ切れなくなってしまったせいでしょう。

さらに、何よりも聖書自体が人類にとって貴重な文化遺産であり、聖書は教会のためのものであっても、教会だけのものではないといいう事実のためでしょう。

まさに、最近の聖書の学びの変化は、聖書

が境界線を越えて自ら街角に飛び出していつたために起きるべくして起きたのでしょう。街角での学び

## カルチャーセンター

街角での聖書の学びの一につい、大都市の交通至便な地という利点を生かし盛んに活動を展開している、カルチャーセンターの聖書講座を挙げることができます。

この講座には、旧・新約聖書の中の一文書を扱ってその基本的な内容を学ぶコースもありますが、例えば「福音書を読む——山上の説教」の講解、「旧約聖書の世界——ダニエル書を読む」や「原始キリスト教史——イエス以後の一五〇年」という主題別コースもあります。

また、コース開講の日時は平日の午前や午後、週末の午後いろいろです。これに平日

の夜間講座が加えられたなら、ますます聖書の学びの時と場所が拡大するに違いありませんが、各回一時間半～二時間の、五回～十回にわたる講座に休むことなく出席することはなかなかの根気を要することでしょう。

## キリスト教団体主催講座

街角での聖書の学びは、実は、最近のカルチャーセンターの聖書講座が盛んになるよりも前に、すでにキリスト教関係の諸団体によって行われていました。

その講演会や連続講座の数が多く、また内容、時と場所はきわめて多様です。そして、受講の対象も大半は一般の人びとですが、学生や教職者に限られるものもあります。

例えは、ある夜間講座では、一般対象の旧・新約聖書結論や旧・新約聖書神学を、それぞれ二か月（六回）で学ぶコースを開講しています。また、これも一般対象の夜間講座ですが、ここでは、単に講義を聴講し知識を得ることを目的にするのではなく、各自が自

## 特集

# 聖書を学ぶ

清水 宏

カトリック司祭



カルチャーセンターで学ぶ 主婦、高齢層をメインに生涯教育の中心的存在として人気を集めます。都内では、朝日カルチャーセンター、NHK文化センター、東急セミナーなどが代表的です。  
写真=東急セミナーBE 淀谷で開講中の「旧約聖書の世界」

## 通信講座

時間・場所にとらわれない魅力  
だれもがカルチャーセンターの聖書講座やキリスト教関係の諸団体の開催する講演会、連続講座に参加できるはずはありません。それは家事や仕事、健康上の理由、また身近に

自分で聖書を取り組むことができるようになるための力を養うことを目標とした、旧・新約聖書研義入門講座が開講され、週二回の約一年に及ぶ学びが行われています。こうした聖書の学びとは違って、聖書自体をキチッと読み通すという講座もあります。独りで聖書全巻を通訳しようとしても、なかなか難しいものです。しかし、あるリーダーの指導で仲間とともに聖書全巻の通訳を試みることは、励みになり、賢明な方法ではないでしょうか。

ところで、聖書の講演会も聖書の学びにとって、またとない良い機会と言えます。毎年十一月に行われる、一般対象のある講演会は、すでに十数回も続いています。このほか、もちろん聖書を原典で読みたいと思う人びとのために、聖書のヘブライ語やギリシア語文法講座、原典講読講座も開講されています。また、旧・新約聖書各書の基本的内容を学ぶだけでなく、それを現実生活の中に生かしていくこうとしている、実践的講座もあります。

カルチャーセンターや講演会場がないためと思う人びとのために、聖書のヘブライ語やギリシア語文法講座、原典講読講座も開講されています。また、旧・新約聖書各書の基本的内容を学ぶだけでなく、それを現実生活の中に生かしていくこうとしている、実践的講座もあります。

まず受講を申し込みますと、「聖書を読む」

キリスト教団体主催の講座で学ぶ カトリックやプロテスタントの諸団体、大学などの主催する講座は、聖書のさまざまな学びを、初学者向きから専門的なレベルまで広くカバーしている。  
写真=秋の聖書セミナー／日本聖書協会聖書図書館





**通信講座で学ぶ** 時間、場所にとらわれず学べる通信講座は自分のペースで聖書を学ぶために最適である。テレビ、ラジオ、削除等のメディアを使い、受講期間も多様で、受講生の巾も広い。

写真=NHK学園「聖書を読む」テキストと会員証

さらにテキストから聖書をめぐるたくさん  
の知識を得るだけでなく、テキストの記述が  
刺激となって受講者が自分で聖書の事・辞典  
が先生でもあります。受講者の自宅や職場が学校であり、受講者自身  
が先生でもあります。受講するだけであります。  
それがわかるからといって、では聖書の  
書の内容を知ったからといって、それは聖  
書の心であります。だから聖書を学ぶ人に代  
わって聖書を読み続けるわけではありません。  
聖書をほんとうに読み解くのは、結  
局のところ聖書を学ぶ人自身であるからです。

しかし、教会の聖書研究会であれ街角の聖  
書の学びであれ、だれかが聖書を学ぶ人に代  
わって聖書を読み続けるわけではありません。  
聖書をほんとうに読み解くのは、結  
局のところ聖書を学ぶ人自身であるからです。  
また聖書をめぐるさまざまな事柄、聖書各  
何がわかったのでしょうか。それは聖

ています。  
受講者は二か月に一回、レポートを提出し  
ますが、それは添削されて評価が付けられ受  
講者に戻ってきます。一年でコース修了とな  
ります。  
聖書の通信講座の特色は、マイペースで、  
しかも個人でもグループでも聖書の学びを進  
めることがでることです。また各自の都合  
や力量に応じて、聖書の学びができますし、  
併行受講もできないわけではありません。受  
講者の自宅や職場が学校であり、受講者自身  
が先生でもあります。受講するだけであります。  
それがわかるからといって、では聖書の  
書の内容を知ったからといって、それは聖  
書の心であります。だから聖書を学ぶ人に代  
わって聖書を読み続けるわけではありません。  
聖書をほんとうに読み解くのは、結  
局のところ聖書を学ぶ人自身であるからです。

## 終わりのない生涯の学び

や参考書を通して聖書の学びを深めていくこ  
ともできますし、また期待されてもいるから  
です。  
街角での聖書の学びの中には、こうした聖  
書の通信講座のほかにも、ヘブライ語やギリ  
シア語の通信添削講座、ラジオやテレビ放送、  
カセットテープやビデオなど、さまざまな形  
式と手段によるものを挙げることができます。  
どうぞ。

書を学ぶ人自身で生涯をかけて探していくか  
ねばなりません。  
もちろん、聖書の基本的知識、その内容を  
軽視していいわけではありません。また、聖  
書の世界である、中東・パレスチナの風土や  
歴史、地理を忘れては旧約聖書は言うに及ば  
ず、新約聖書に伝えられているイエスやパウ  
ロの活動や教えも理解できません。なぜなら、  
モーセもダビデも、預言者たちも、またイエ  
スやパウロも、架空の世界を歩んだわけでは  
ないからです。

そして、聖書がどのようにして書物となり、

ユダヤ教やキリスト教の正典となつていった  
のか、書物としての聖書の成立と翻訳の歴史  
について知ることも、聖書を正しく理解する  
ためには大切です。なぜなら、聖書は今日見  
るようななかたちで天空から降ってきたもので  
も、一時に編集されて一冊の書物となつたわ  
けでもないからです。

聖書の学びの時と場所は、今後も聖書を学  
びたいという人びとがいる限り、ますます街  
角に拡大していくことでしょう。また、聖書  
の学びの形式や手段も多様になっていくわ  
けでしょう。

しかし、カルチャーセンターの聖書講座や  
キリスト教関係の諸団体の講演会、連続講座、  
また通信講座には修了があつても、聖書の学  
びには決して卒業はないことを忘れてはなら  
ないでしょう。

## 聖書を学ぶ講座

名称	主催団体	講座内容／講師名	時期・期間	TEL
<b>●カルチャー・センター</b>				
英語聖書を読む	朝日カルチャーセンター	／尾崎安	4月～6か月(全23回)	03-3344-1941
English Bible	TEV新約を読む／D. マッコイ	4月～6か月(全10回)		
使徒パウロとその神学	／G. ネラン	4月～2か月(全6回)		
福音書を読む	山上の説教／佐藤敏夫	4月～3か月(全10回)		
旧約聖書の世界	東急セミナーBE渋谷	「ダニエル書」を読む／山我哲雄	4月～6か月(全10回)	03-3477-6277
原始キリスト教入門	NHK文化センター	ナザレのイエス／佐藤研	4月～6か月(全10回)	
旧約聖書の舞台を訪ねて		旧約聖書／十時英二	4月～9月(全9回)	03-3475-1151
聖書味読		「マタイによる福音書」／松永希久夫	4月～6月(全9回)	

<b>●キリスト教団体主催講座</b>				
教文館ヘブライ語講座	教文館・キリスト聖書塾	ヘブライ語／阿部望、佐藤淳一	4月開講	03-3561-8448
キリスト教自由大学セミナー	キリスト教基礎講座	新約聖書入門／佐藤研	5～10月(月2回)	03-3986-6828
上智大学キリスト教講座	キリスト教と聖書／上智大学教授	旧約聖書入門／月本昭男	11～3月(月2回)	
聖書基礎講座	お茶の水クリスチヤンセンター	ギリシア語／(文法)武藤陽一	5～3月(月2回)	
聖書講座	上智大学キリスト教文化研究所	(講読)稻葉満	5～3月(月2回)	
聖書セミナー	日本聖書協会聖書図書館	ヘブライ語／(文法)菊地立夫	5～3月毎木曜	
		(講読)菊地立夫	5～3月(月2回)	
生涯学習講座	真生会館	聖書への案内／マグダレナ・T・A	4～7月毎金曜	03-3351-7123
		共説福音書を読む／衆安宏	4～6月毎木曜	
上智大学キリスト教講座	上智大学カトリックセンター	キリスト教と聖書／上智大学教授	4月開講日曜～土曜	03-3238-4161
聖書基礎講座	お茶の水クリスチヤンセンター	新約聖書／世良田鶴待	1～12月毎木曜	03-3296-1001
聖書講座	上智大学キリスト教文化研究所	中心テーマによる講義／上智大学教授他	11月開催、10回連続	03-3238-3190
聖書セミナー	日本聖書協会聖書図書館	「旧約における主流と反主流」、 「ヨハネ黙示録」／荒井章三、佐竹明	4～6月(6回)	03-3567-1995
東京神学大学公開夜間講座	東京神学大学	「マタイ福音書」／未定	9～11月(10回)	
ベテル聖書研究	ベテル聖書研究会	「旧・新約聖書緒論、教義学、 教会史など12科目」／東神大教授他	4月開講、2年	0422-32-4185
無教会研修所	無教会研修所	旧約・新約／H. A. スイガム	3/9～3/19まで(93年)	054-643-2446
早稲田奉仕園聖書セミナー	早稲田奉仕園	聖書学、歴史、ギリシア語、 ヘブライ語など13科目	4～3月各科目1～2回	03-3723-5479
		「旧・新約のテーマによる講義」／未定	春期5回、秋期5回	03-3205-5404

<b>●通信講座</b>				
EHC聖書通信講座	全国家庭文書伝道協会	「勝利ある人生めざして」ほか	随時	03-3233-0821
カトリック通信講座聖書入門1	カトリック通信講座センター	福音書のイエスの生涯と教え	毎月2回発送(7か月半)	06-832-0030
「キリストの愛をあなたに」	大阪ルーテル・センター	キリストの愛について(全10課)	随時	06-574-2254
「イエスに従う」		イエスの生涯(全6課)	随時	
「キリストの愛をあなたに」	神戸ルーテル・アワーセンター	キリストの愛について(全10課)	随時	078-221-7105
「イエスに従う」		イエスの生涯(全6課)	随時	
ギリシア語・ヘブライ語通信教育	聖書語学通信講座	聖書の語学	開講5月(1年半)	03-3986-6828
「聖書を読む」	NHK学園	聖書の成立ほか	4、7、10、1月募集	0425-72-3151
「旧約聖書を読む」		旧約の各書について	4、7、10、1月募集	
「新約聖書を読む」		新約の各書について	4、7、10、1月募集	
聖書通信講座「キリスト教入門」	日本ルーテル・アワー	聖書よりキリスト教を学ぶ	随時	03-3261-2288
聖書入門コース「キリストの教え」	聖書図書通信聖書学校	キリスト信仰	随時	022-394-3923
「聖書入門」		「聖書」とは何か	随時	
「創世紀」	(財)太平洋放送協会(PBA)	「人類の起源」ほか	随時	03-3295-4921
「マルコによる福音書」	TEA ROOM「ヨハネによる福音書」	自分とキリストとの関係を学ぶ	随時	
	キリスト教放送局(日本FEBC)	「ヨハネによる福音書」(全7回)	随時	0422-20-1566

# 聖書がわかるブック・ガイド

山本健寿

モラロジー研究所所員

## 特集 聖書を学ぶ

聖書を直接学びたい、もっとよく知りたいという方が最近少なくない。ではどのようにしたらよいか、となると、これがなかなかむつかしい。身近なようで、遠い世界のようと思えるからである。聖書の地——いつも現代のパレスチナはあるが——に長く滞在してみると、その風土がいかに我々と異質であるかが実感された、などという話を聞こうものなら、いよいよその感を深くる。

「そう、砂漠だから、しょせん私たちには理解できない世界かも知れないね」とはじめからあきらめの気持になってしまふ方が多いのではないか。

ところが、そんな弱氣の虫を吹き飛ばしてくれそうな聖書に関する書が、ここ二、三年の間に数多く刊行されたのである。そこでこれからご紹介する書をまず参照されながら、聖書を読むことをおすすめしたい。実際、これららの書を手に取つて、その内容をほんのわずかのぞいただけで、何やら聖書がぐつと身近なものに思えてくるから不思議ではないか。

『聖書地図』を開くと、砂漠というより荒れ野と記されているのが目につく。チノの荒

れ野、ユダの荒れ野等々である。してみると砂漠とは荒れ野のことか。確かに『旧約聖書語句事典』の砂漠の項を引くと、引用聖句の中に荒れ野という言葉が対句のように出てくる。ところが、荒れ野の項をみると、荒れ野のみの聖句がはるかに多いのである。するとかえって荒れ野に注目せざるを得ない。ところが我々にとって荒れ野の方がなじみが薄い。具体的にイメージしにくいのである。いったい荒れ野とはどんな所なのか。

申命記は、蛇やサソリのいる、水のない渴いた、広くて恐ろしい地だという。なるほど、やはり砂漠と大した違いはないな、と一人合点した途端、イエスの声が響いてきた。「あなたがたは、何を見に荒れ野に行つたのか。風にそよぐ草か」。はて、草は水辺に生える植物ではなかつたか。ここでものをいうのが『聖書植物図鑑』であり、『聖書動物事典』である。いやいや、『旧約・新約聖書大事典』の荒れ野の項を参照することも忘れてはならない。

ルカ福音書によれば、あの洗礼者ヨハネは荒れ野で神の啓示を受けたのだという。『新約聖書注解I』は、「荒れ野」はシナイにおける民への神の啓示以来、伝統的に神の啓示

の場である」と注解している。

こうしてみると、荒れ野は単に自然環境の問題に尽きず、聖書の思想を理解する手がかりを与えてくれる、格好の言葉のように思われる。ところで、この世もまた荒れ野ではないのか。古代イスラエルの人々は、パレスチナの沃地に農耕者として定住した後でさえも、その生活は苦難の連続であった。『マクミラン聖書歴史地図』は、実にユニークな仕方でそれを証してくれている。本書は、旧約聖書の初期時代から紀元二世紀のキリスト教会発展の時代までの、主な歴史的出来事をすべて地図上で説明している。聖書の記事とこの地図を照らし合わせながら読むと、その時々の国際政治状況によつていかに古代イスラエルの人々が翻弄され続けてきたのか、それが手にとるように理解されるであろう。

あの興亡の目まぐるしい古代オリエントの世界にあって、このような無きに等しい弱小民族が、どうして歴史の舞台から消えてしまはず、しかも『旧約聖書』という書を残すことにも成功したのか。その秘密はどこにあったのか。『旧約聖書の世界』は、ユダヤ教徒ならぬ「ヘブライ人」の生活感覚に光を当てる



ことによって、その問いに迫ろうとした書である。この試みは、後のユダヤ教のように言葉を通して人間を捉え尽そうとするのではなく、生の人間を通して言葉を問いかえすことこそ現実の人間理解の方法なのだ、という立場から発しているように思われる。

ではイエスの舞台はどうか。彼の生きた世界は言うまでもなくユダヤ教の時代である。イエスはファリサイ派のある人々に、「人の子は安息日の主である」と言い放った。すなはち安息日の規定の上に立つ、と。ところが『イエス時代の背景』——ユダヤ文献から見たルカ福音書——は、この解釈に疑問符を付すのである。「本当に安息日を破ったのか？」と。現代のユダヤ教徒のまなざしに照らし出されたルカ福音書「安息日に麦の穂を摘む」の個所は、驚くべきことに「安息日に落ち穂を拾う」話になつてしまふのである。だが著者のイエス像は、かの「ヘブライ人」と遠く隔つものではないのである。

いつたい聖書はどのようにして成立し、いかなる経過をたどつて、いま我々の手許にあるのか、聖書にいさきかでも親しみを覚えた者は、そう尋ねずにはいられない。そのような我々の願いを十分満足させてくれる書が、このシルク・ロードならぬ『バイブル・ロード』である。聖書成立の歴史を、これほど順にわかりやすく説明している書はほかに見当たらぬ。聖書への親しみは、本書によつてさらに増すに違いない。

# 笑うバルト

聖書を解放と喜びのメッセージとして読むことを知ったキリスト者は、もはやユーモアなしに生きることはないであろう。

すでに初代教会においても、笑いとほとんど縁がないように見える使徒パウロにも、彼の手紙をよく読めば、さまざまの形でユーモアがあふれている。「大胆に罪を犯せ！そして罪に打ち勝たれたキリストにおいて快活であれ！」こう語った宗教改革者ルターのユーモアは、あまりにも有名である。じつさい、あの謹厳なカルヴァンでさえ、たとえば詩篇講解のあちこちに、キラリと光るエスプリに充ちたユーモアが認められる。しかし、キリスト者のユーモアを代表して、神学者カール・バルトの右に出る者は、おそらくいないのではなかろうか。

バルトの五十歳誕生記念論文集には一風変わった寄稿がある。「カール・バルトの神学思想におけるスタイルの要素としてのユーモアについて」(H・フォーゲル)。これには、「笑うバルト」という別題がつけられている。フォーゲルによれば、そうしたバルトのユーモアは、天然自然のものというよりも、「いと高き救い主について思考することによって新たな自由にあずかっている者の快活さ」だという。じじつ、バルトは、その生涯にわたって多くのユーモアを語り、また自分の回りに多くの愉快な逸話を生み出してきた。

よく引かれる有名な話。ある人がバルトに紹介されたとき、彼に尋ねた。「あなたと同じ名前の偉大な神学者がいるのをご存じですか？」と。バルトは答えた。「知つてゐるどころか、私は、毎朝、彼のひげを剃っています」と。これとよく似た面白い話がある。

五十四歳のバルトは、ナチ・ドイツの侵略からイスイスを守るために、みずから志願して補充予備役の兵士となり、ライン河の国境警備の任務についたことがある。バルトが参加した野戦訓練の際、指揮した曹長殿には、たくさんの部下の名前を一度に覚え込むのは頭痛の種だった。彼は、隊列に沿つて歩きながら、最後まで来ると、先に聞いたばかりの名前を再び忘れてしまっていた。そこで各人の位置の前に名前を書いた厚紙を持たせることにした。彼は、もう一度、最前列を見て回った。『バルト』という札のところで立ちどまつた。「バルトか、君はカールといふのか」。バルトがそうだとうなずくと、曹長は尋ねた。「君はあの有名なバルトと取り違えられたら、どうするのか」。バルト曰く「そのときには、どうにも仕方がありませんね」。

キリスト者のユーモアは、イエス・キリストの救いの事実にたいする信仰から生まれる。この出来事の圧倒的な力、究極的な現実を信仰において知つた者は、もはや自分を悲劇的な存在と見ることはできない。同じく、この世のすべての出来事を悲劇的に受けとることはできない。ユーモアとなつて現れるキリスト者の自由は、神の自由な恵みに負うている。したがつて、バルトが「ユーモアは、すべての自己称賛と自己贊美の正反対である」と言つてゐるのは当然であろう。じじつ、バルトのユーモアには、自分を笑う自己アイロニーを欠いていなかつた。彼は、生涯を通じて多くの栄誉を与えられたし、彼自身、それを素直に喜んで受けてもきた。彼が十個目か十一個目の名誉学位を与えられたとき、次のようなコメントを口にした。「私がいつの日か天国に行くチャンスがあれば、私は、これらの名誉学位のドクター帽を、直ちにクローケに全部預けねばならないだろうね」と。このユーモアの背後には、こうした人間的な称賛への疑問と危険性にたいする勘が働いているといえよう。

バルトにとって、キリスト教的ユーモアは信仰なしにはありえなかつた。同時にまた、キリスト者の信仰はユーモアなしにはありえないものだつた。この関連を見ることによって初めて、バルト自身が生きてみせたユーモアの真相を正しく洞察することができるのではないかろうか。

宮田光雄 1928年高知県に生まれる  
51年東京大学法学部卒業  
60—62年西ドイツに留学  
専攻は政治学、ヨーロッパ思想史  
現在東北大学名誉教授。一妻学寮主宰



## INTERVIEW

一聲教育にたずさわることになられた動機は何でしょうか。

一六一一、三年前に、私が大学の学生のころですが、姪が生まれつれ声が聞こえなくて、当時東京に四つあつた聾学校のどの学校に入学したらよいか調べてくれと言われました。このライシャワー先生の学校が良いだそうと聞いたのでした。

一当時やういの学校はあったのですね。

この学校が出来たのは一九一〇年、私は三一年ほどの教師になりました。その一、一年前もそういう事がありました。

一大学を卒業され、すぐに聾学校の教師になられ、現在までずっとおられるわけです。

一この学校はライシャワーさんが創立なさったそうですが、

一ライシャワーさんはライシャワー・駐日大使のご両親です。お兄さん、それから大使、二番目に女のお子さんが生まれ、非常に驚いて「エリシア」という名前をつけました。これが生後二ヶ月のとき肺炎にかかり熱が続いた、その結果耳が翳されてしまいました。娘が耳が聞こえないというのは大変なショックですね。アメリカに口話法という言葉をしゃべることとなるやうになれる教育があつてそれを受けた方がいいとおもいます。



# 大嶋 功さん

1907年栃木県小山市生まれ。口話法による聾教育62年。現在、日本聾話学校校長。

とが必要だということから口話法があつたのです。口の動きを理解すれば言葉を理解できるといふことや

本でもそういう学校を作りたいと思

ったのです。しかし言葉といふものには見るものではなくて聞くものがいるのが起こります。

最初からその学校に生徒が集ま

たのであります。

一当時四十ほどあった盲院学校は手話で教えていましたが、「ライシャワ

ーさんの学校は話ができるものにな

るところ」として、北海道や九州など

からも多くの児童が来ました。手話は普

通の言葉とは違ひ、社会に出でてく

ために音楽の言葉と育てていいく

勤められて、それを受けたところ

になるほど話はわかるようになる

し、教育は進むことになります。

学校の実際のことはミセス・ライ

シャワーが主に担当なさったわけ

です。彼女は、耳の悪い子供はそのこ

とのために、知能が低いとか性格が

ねじれてるんじゃないことはない。從

って耳が悪いことに対し徹底的

に力を十分に伸ばしたいという願

いがあるわけです。

一子供たちにとって恵まれた学校で

すね。

一当時の盲院学校は、盲と聾とじつ

全く反対の事情にある子供と一緒に

たにして盲院学校として教育しま

した。やがて聾学校と盲学校に分か

れましたが、聾学校は「ミュニケー

ション」をすることで、経師屋とか、

竹細工とかの職業を身につけること

が聾学校の仕事だということにな

ったのですが、聾学校は「ミュニケー

ション」の仕事で、経師屋とか、

竹細工とかの職業を身につけること

が聾学校の仕事だということにな

ったのです。これが一年たつと「新聞持て

きておもなだい」とじつと持つてく

る。これはたいしたことなんですね。

一耳の悪くない赤ちゃんは生まれた

時に耳もまだ耳もなかったけれども、

いつの間にか耳が聞こえてきたのです。

一耳が聞こえてきたら、それが口話

法で育つのです。これが口話法であつたのです。

一日本聾話学校はオオムラから教育な

どおもします。

戦争が終わって、アメリカから聴力測定器を贈つてもらい、それで子供の中にいろいろのタイプの聴力があつたのですが、しかし言葉といふものには見るものではなくて聞くものがいるのが痛感されるわけであります。

一口話法という特色のほかに特に教

育方針というものがございまます。

一学校の実際のこととはミセス・ライ

シャワーが主に担当なさったわけ

です。彼女は、耳の悪い子供はそのこ

とのために、知能が低いとか性格が

ねじれてるんじゃないことはない。從

って耳が悪いことに対し徹底的

に力を十分に伸ばしたいという願

いがあるわけです。

一日本聾話学校はオオムラから教育な

どおもします。

●第一回富山市民クリスマス開催

昨年十二月十一日の金曜日の夕に富山市内の教会並びに、富山市民クリスマスが開催され、JBS（日本聖書協会）は、一回目に引き続き協賛いたしました。

この市民クリスマスは、八九年に行われた「ザ・バイブル・キャンベーン・イン・とやま」後、超教派の働きとして地域に誕生しました。九年の第一回、昨年の第二回とも、「東欧、旧ソ連へ聖書を贈る募金」にご賛同いただき、会場募金をお掛けくださいました。

（昨年は、宇都宮市民クリスマスでも、同様の募金を賜りました）

当日は、降りしきる雪の中を百二十名の方々が駆けつけ、クリスマスマッセージと賛美の一時を共にし、クリスマスの喜びと恵みを分かち合いました。

●第二次バイブル・キャンベーン  
一九九三年から九六年まで四年間開催、本年からスタート

「聖書新共同訳」の完成を記念して、九年の第一回、昨年の第二回とも、「東欧、旧ソ連へ聖書を贈る募金」にご賛同いただき、会場募金をお掛けくださいました。

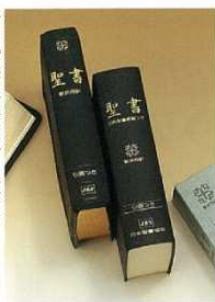
（昨年は、宇都宮市民クリスマスでも、同様の募金を賜りました）

当日は、降りしきる雪の中を百二十名の方々が駆けつけ、クリスマスマッセージと賛美の一時を共にし、クリスマスの喜びと恵みを分かち合いました。

●第二次バイブル・キャンベーン  
一九九三年から九六年まで四年間開催、本年からスタート



第一回富山市民クリスマス



新刊「聖書新共同訳」引照つき

創刊号の特集でお知らせしましたように、近年のニューメディアによる間近電子ブック

長年待ち望んでいた「引照つき聖書・新共同訳」の発行以来、長年待ち望んでいた「引照つき聖書」がこの度、発売されます。この聖書はA5サイズでクロス装綴なし定価6,000円／編綴つき7,000円、皮装（編綴なし定価15,800円／編綴つき16,800円）となります。裏表紙の広告をご参照ください。

「聖書・新共同訳」は、近年キリスト教主義学校、教会等で普及が進んでおりましたが、この引照つき聖書の完成で、さらに広く用いられることがと思われます。

●第九回 電子ブック  
作品コンクール実施

聖書の中でも、最新版といえる電子ブックがまもなく完成いたします。予価一五、〇〇〇円・発売は八月）

●第九回聖書セミナー始まる

毎春、恒例となりました聖書セミナーも、九回目を迎えました。今年は四月十日から六月二六日までの隔週土曜日の午後二時から四時まで、銀座・教文館の九階ホールで開かれています。テーマ・講師は、前半三回が、「旧約における主流と反主流」／荒井章三氏（松蔭女子学院大学教授）、後半三回が「ヨハネ黙示録」／佐竹明氏（フェリス女子学院大学教授）。

## Bible Society Report

# レポート



大好評のロシア語子供聖書

冊の聖書、新約聖書を送る  
一九九三年度は、この地域へ合計で四八〇万冊の聖書・新約聖書を送ることができました。このための募金も皆様のご協力のもと順調に進んでおります。全世界では五、八〇〇万米ドル（約八十七億円）の超大型の募金キャンペーンがあり、日本国内の目標はその一%の九千万円です。二月中旬現在、予約も含めて目標の八十九%まで与えられました。募金期間は本年の十月一日までとなるおります。引き続きご支援をお願い申し上げます。

●相互理解と協力の時代へ  
聖書翻訳、頒布団体の協力推進始まる

UBSやヴィクリフ聖書翻訳協会などの十七の聖書翻訳、頒布団体の代表が四月二十七日から三十一日までUBSゼネラル・オフィス（マンドン）に集まり、密接な協力を求める画期的な会議が開催されました。その成果の一つは、前号でご報告いたしました、バルセロナ・オリエンピックでの聖書頒布が挙げられます。さらに聖書翻訳の面におきまして、協力が促されることになりました。会議の結果この集まりを、「聖書団体会議（Forum of Bible Agencies）」と呼び、聖書関連団体のより効果的な活動につなげる事が確認されました。

●翻訳言語数、一千言語を突破

一九九二年十二月、世界で二千番目の言語の聖書が誕生しました。これまで年末、少なくとも一書以上翻訳された聖書の言語数は、二〇〇九となり、一年間で三十一の新しい言語の聖書が生まれたことになります。

世界には五千ないし六千五百の言語が存在すると見られており、現在、UBS（聖書協会）世界連盟では、四二〇の新しい言語を含む六〇九の翻訳プロジェクトに携わっています。

世界には五千ないし六千五百の言語が存在すると見られており、現在、UBS（聖書協会）世界連盟では、四二〇の新しい言語を含む六〇九の翻訳プロジェクトに携わっています。

世界には五千ないし六千五百の言語が存在すると見られており、現在、UBS（聖書協会）世界連盟では、四二〇の新しい言語を含む六〇九の翻訳プロジェクトに携わっています。

世界には五千ないし六千五百の言語が存在すると見られており、現在、UBS（聖書協会）世界連盟では、四二〇の新しい言語を含む六〇九の翻訳プロジェクトに携わっています。

世界には五千ないし六千五百の言語が存在すると見られており、現在、UBS（聖書協会）世界連盟では、四二〇の新しい言語を含む六〇九の翻訳プロジェクトに携わっています。

●モスクワで翻訳セミナー開催

昨年、モスクワで、聖書翻訳セミナーが開催されました。現在の

モスクワは、一九二六年の教会設立以来、本年三月までに、五〇〇万冊の聖書、讃美歌を出版いたしました。

●第一回富山市民クリスマス開催

昨年十二月十一日の金曜日の夕に富山市内の教会並びに、富山市民クリスマスが開催され、JBS（日本聖書協会）は、一回目に引き続き協賛いたしました。

この市民クリスマスは、八九年に行われた「ザ・バイブル・キャンベーン・イン・とやま」後、超教派の働きとして地域に誕生しました。

（昨年は、宇都宮市民クリスマスでも、同様の募金を賜りました）

当日は、降りしきる雪の中を百二十名の方々が駆けつけ、クリスマスマッセージと賛美の一時を共にし、クリスマスの喜びと恵みを分かち合いました。

●第二次バイブル・キャンベーン  
一九九三年から九六年まで四年間開催、本年からスタート

「聖書新共同訳」の完成を記念して、九年の第一回、昨年の第二回とも、「東欧、旧ソ連へ聖書を贈る募金」にご賛同いただき、会場募金をお掛けくださいました。

（昨年は、宇都宮市民クリスマスでも、同様の募金を賜りました）

世界には五千ないし六千五百の言語が存在すると見られており、現在、UBS（聖書協会）世界連盟では、四二〇の新しい言語を含む六〇九の翻訳プロジェクトに携わっています。

## ご案内

読者のひろばは、読者の皆様のお便りを紹介するページです。

聖書に関わるさまざまな事、例えば、愛誦聖句、聖書との出会いなど、お寄せください。採用分には、記念品を送らせていただきます。

ませんでした。読みやすいところばかり何回も読み、読まない個所がいつも残ってしまいました。教会から「聖書通読表」(アメリカの牧師の作成)が配られました。表を片手に赤鉛筆、青鉛筆で傍線を引いたり、丸印をつけるなどして、やっと通読を終えた時には、満足感と嬉しさを味わいました。

ある時、ふと日付を書き入れたらどう考えが浮かびました。でも、聖書に日付を書き込むことは大変な抵抗がありましたが、思いきってやってみましたが、とてもスムーズにはかどり、安心して読むことができるようになりました。以後、今日まで続けています。

先頃、「新共同訳聖書」というとても良い聖書が発行されました。これを機会に、しばらく遠のいていたなつかしい文語訳聖書を出して、今は両方の通読をしておりります。

通説を始めてから不思議に思えます事は、日課表に導かれて聖書通説を進めておりますと「時機を得た助け」がいつも用意されており、祈っている問題に納得と確信が与えられ、悩み迷っている事柄の解決が示され、その日、そのみことばが、まるではめこまれているようにそこになります。このように聖書は「わたしの歩みを照らす灯」となって、私の信仰生活を導いてくださっております。

(日本キリスト教団淀橋教会員)



## 読者のひろば

# PEOPLE

## 歌っていい友 東京スコラ・カントールム



東京スコラ・カントールムは1979年2月に、5人のクリスト者を中心に結成された、教会音楽を専門に演奏する合唱団です。その名は、4世紀にローマに創設された教会音楽学校に由来します。

レパートリーはグレゴリオ聖歌から現代日本の作曲家のミサ曲まで、J.S.バッハをはじめ、ずいぶん多くの作曲家の作品を、埋もれた名曲を含め取り上げてきました。

年に2回の定期演奏会(会場は全て教会で行います)のほか、教会の典礼の場でも歌ってきました。定期演奏会はすべて、聖書協会、いのちの電話をはじめとする社会奉仕活動のためのチャリティーコンサートとし、今までの収益総額は1500万円になります。

成り立ちや目的から会員のクリスチヤンの比率は高く、会員からの受洗者も6名を数えます。そして教派を超えて集い、とくにエキュメニカルしているのです。

などと申せば、真面目でお堅い集団と見られがちですが、実はよく遊びよく飲む仲間であり、大いに合唱活動を楽しんでいます。楽しいからこそなおさら、その楽しさの源にある祈りと讃美を多くの方にお伝えしたいと願っています。

●連絡先=電話03-3728-5590(杉原)

## わたしの聖書の読み方 村松香子

私が聖書を初めて手にしたのは、田舎の町に巡回伝道に来てくださった牧師からありました。紙も印刷も粗末な絵表紙の「新約聖書」でした。クリスチヤンになつたばかりの私にはまるで「宝物」のように思えました。当初は、聖書をたくさん読みたくて、読み始めますが、いつも途中で止めてしまい、読み終えられ

ませんでした。読みやすいところばかり何回も読み、読まない個所がいつも残っていました。教会から「聖書通読表」(アメリカの牧師の作成)が配られました。表を片手に赤鉛筆、青鉛筆で傍線を引いたり、丸印をつけるなどして、やっと通読を終えた時には、満足感と嬉しさを味わいました。

ある時、ふと日付を書き入れたらどう考えが浮かびました。でも、聖書に日付を書き込むことは大変な抵抗がありましたが、思いきってやってみましたが、とてもスムーズにはかどり、安心して読むことができるようになりました。以後、今日まで続けています。

先頃、「新共同訳聖書」というとても良い聖書が発行されました。これを機会に、しばらく遠のいていたなつかしい文語訳聖書を出して、今は両方の通読をしておりります。

通説を始めてから不思議に思えます事は、日課表に導かれて聖書通説を進めておりますと「時機を得た助け」がいつも用意されており、祈っている問題に納得と確信が与えられ、悩み迷っている事柄の解決が示され、その日、そのみことばが、まるではめこまれているようにそこになります。このように聖書は「わたしの歩みを照らす灯」となって、私の信仰生活を導いてくださっております。

## 旧東ドイツ・ライプツィヒの教会を訪ねて 猪原直子

今から三年ほど前になりますが(一九〇〇年)、合唱団東京スコラ・カントームの一員として、教会音楽の研修のため東西両ドイツを訪れる機会に恵まれ、特に東ドイツの教会で受けた感動は忘れ難いものでした。私たちが東ドイツのライプツィヒ(ベルリンの壁崩壊の引き金となった大デモの行われた町)を訪れた

## 聖書と聖地 副田信子

信仰生活六十六年、八十三歳の私にとって聖書通読回数は、数えたこともございませんが、大体元旦、創世記より読み始め十月か十一月にヨハネ黙示録まで読み終えるのが毎年のパターンでございます。今年の元旦も創世記一章から三章までを読み、「太初より纏皮衣賜りて」と、詠み御手に委ねる平安を感謝いたしました。

のは、ベルリンの壁が崩壊した半年後であり、まだ東西ドイツの統一の前でしたので、町中が自由を得た喜びや解放されたり喜びに満ちあふれていました。教会で人々の歌う讃美歌からは、平和と自由を祈り続けてきたライプツィヒ市民の思いが伝わり、心を打たれました。自由を得たこと、それを支えたのは教会のたゆまぬ祈りであったことです。そして、「私たちはただ山上の説教の上に立っていただけです。」と言われたことは本当に忘れないことがあります。しかし、実は、その後聞いたところでは、当時のライプツィヒは幸せの頂点に立ったということではないユダの荒野の静寂を破る日の出に、天地創造の御業を想い、荒野に聳える山々の重量感に、鼓を打ち鳴らしつつ父を出迎えるエフタの娘を思い出しました。

抜けるような青空、容赦なく照りつけまでの晴れ、相当な渾乱状態の中にあるといいます。何とかもう一度あの山上の説教の上に立つて革命をなしとげた愛と勇気を思い起して新しい再出発の道のりを進んでくれたら、と祈らずにはいられません。

これまで頭を外国人や弱者排斥する動きまでおこり、相当な渾乱状態の中にあるといいます。何とかもう一度あの山上の説教の上に立つて革命をなしとげた愛と勇気を思い起して新しい再出発の道のりを進んでくれたら、と祈らずにはいられません。

の陰に、私の罪のための主のご苦情が胸に迫ってまいります。

イエスの愛されたベタニヤからベテバまでの小径をたどりつつ、砂埃で真っ白になる足元を見て、洗足の儀を偲び、ゲッセマネの園の鬱蒼と繁るオリーブ大樹の陰に、私の罪のための主のご苦情が胸に迫ってまいります。

お出かけになりませんか。

これまで頭を外国人や弱者排斥する動きまでおこり、相当な渾乱状態の中にあるといいます。何とかもう一度あの山上の説教の上に立つて革命をなしとげた愛と勇気を思い起して新しい再出発の道のりを進んでくれたら、と祈らずにはいられません。

イエスの愛されたベタニヤからベテバまでの小径をたどりつつ、砂埃で真っ白になる足元を見て、洗足の儀を偲び、ゲッセマネの園の鬱蒼と繁るオリーブ大樹の陰に、私の罪のための主のご苦情が胸に迫ってまいります。

お出かけになりませんか。

これまで頭を外国人や弱者排斥する動きまでおこり、相当な渾乱状態の中にあるといいます。何とかもう一度あの山上の説教の上に立つて革命をなしとげた愛と勇気を思い起して新しい再出発の道のりを進んでくれたら、と祈らずにはいられません。

イエスの愛されたベタニヤからベテバまでの小径をたどりつつ、砂埃で真っ白になる足元を見て、洗足の儀を偲び、ゲッセマネの園の鬱蒼と繁るオリーブ大樹の陰に、私の罪のための主のご苦情が胸に迫ってまいります。

お出かけになりませんか。

これまで頭を外国人や弱者排斥する動きまでおこり、相当な渾乱状態の中にあるといいます。何とかもう一度あの山上の説教の上に立つて革命をなしとげた愛と勇気を思い起して新しい再出発の道のりを進んでくれたら、と祈らずにはいられません。

イエスの愛されたベタニヤからベテバまでの小径をたどりつつ、砂埃で真っ白になる足元を見て、洗足の儀を偲び、ゲッセマネの園の鬱蒼と繁るオリーブ大樹の陰に、私の罪のための主のご苦情が胸に迫ってまいります。

お出かけになりませんか。

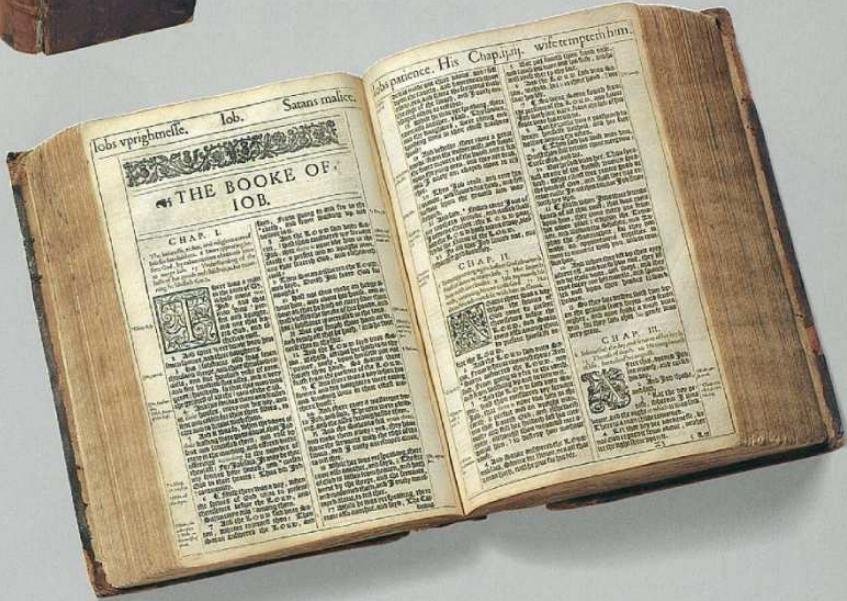
これまで頭を外国人や弱者排斥する動きまでおこり、相当な渾乱状態の中にあるといいます。何とかもう一度あの山上の説教の上に立つて革命をなしとげた愛と勇気を思い起して新しい再出発の道のりを進んでくれたら、と祈らずにはいられません。

イエスの愛されたベタニヤからベテバまでの小径をたどりつつ、砂埃で真っ白になる足元を見て、洗足の儀を偲び、ゲッセマネの園の鬱蒼と繁るオリーブ大樹の陰に、私の罪のための主のご苦情が胸に迫ってまいります。

お出かけになりました。

これまで頭を外国人や弱者排斥する動きまでおこり、相当な渾乱状態の中にあるといいます。何とかもう一度あの山上の説教の上に立つて革命をなしとげた愛と勇気を思い起して新しい再出発の道のりを進んでくれたら、と祈らずにはいられません。

イエスの愛されたベタニヤからベテバまでの小径をたどりつつ、砂埃で真っ白になる



## 聖書図書館蔵書シリーズ——① キング・ジェームス聖書

King James Bible

ロンドン 1617年刊

縦: 40cm 横: 26.5cm 厚さ: 11.5cm

エリザベス1世の後を継承した国王ジェームス1世は、1604年ハンプトン・コートでの会議で、清教徒の代表ジョン・レイノルズの提唱を支持して新しい聖書の翻訳することにした。この聖書は54人の学者によって、7年の歳月をかけて翻訳され、1611年に出版された。この聖書の翻訳は文学的にも優れ、シェークスピアなどと共に、英文学の最盛時代を築いた。今日に至るまで、最も権威ある英語聖書としての評価を持続している。欽定訳聖書の名前でも親しまれている。

大藤啓矩  
(横浜YMCA)

歴史接写

## 横浜のバイブル・ハウス



1894年頃の横浜居留地本町通り(横浜開港資料館提供)

「明治のコスモポリス・横浜の外国人居留地」特別展が横浜開港資料館で昨年十月三日から三月七日まで催された。そのポスターに使用した当時の居留地の写真に、『BIBLE HOUSE』とある看板の横文字が目に飛び込んだ。全く新しい発見である。建物の位置と年代を当時の居留地の居住表示録で追つてみると、この写真で認められる商店などがすべて揃うのは一八九四年(明治二七年)であり、同年の居住表示録の「横浜居留地六〇番」にバイブル

教会付属のバンガローに住み、七〇番に倉庫を設けたようである。一八八〇年に完成した翻訳委員会訳の新約聖書などの訳業や出版にはABSの資金の支援があった。同年には事務所を教会付属バンガローの向かいの四二番に設置し、七〇番の倉庫もここに移したらしい。

一八九〇年に米国、大英國、北英國の三聖書会社は合同委員会を組織して、ABSの四二番に「大日本聖書館」を設立している。この写真はその後に六〇番に移ったときのものようだ。五年ほどしてギューリックは中国専任となり、ルーミスが後任となつた。このルーミスは朝鮮半島にも聖書協会を設置し、東アジアと日本の聖書事業に尽くした。

初代ギューリックは、昭和二年に日本の子供たちに「青い目の人形」を贈呈したシドニー・L・ギューリックや、バスケットボールを世界に普及したり、YMCAの知育・德育・体育の三角形を考案したルーサー・ギューリック二世の父親である。

● ソア 第2号 MAY 1990年  
発行会社 法人 日本書店  
104 東京都中央区銀座4-5-1  
電話03-3569-1900  
振替東京6-1841-10  
デザイン・株式会社サインコムジャパン  
写真・底下ノリ株式会社メディット  
印刷リ文書堂印刷株式会社

ル・ハウスを確認することができた。ご教示をいたいた横浜開港資料館の堀氏の話では、ある資料に一八九四年八月二日に六〇番のバイブル・ハウスは焼失した、とあるそうだ。

アメリカ聖書協会(ABS)は一八七五年にギューリックの派遣を決定し、一八七六年に横浜に到着した。横浜居留地一六七番、当時のアメリカン教会(後のユニオン教会から現、海岸教会)の教会付属のバンガローに住み、七〇番に倉庫を設けたようである。一八八〇年に完成した翻訳委員会訳の新約聖書などの訳業や出版にはABSの資金の支援があった。同年には事務所を教会付属

バンガローの向かいの四二番に設置し、七〇番の倉庫もここに移したらしい。

一八九〇年に米国、大英國、北英國の三聖書会

社は合同委員会を組織して、ABSの四二番に

「大日本聖書館」を設立している。この写真はそ

の後に六〇番に移ったときのものようだ。

五年ほどしてギューリックは中国専任となり、

ルーミスが後任となつた。このルーミスは朝鮮半

島にも聖書協会を設置し、東アジアと日本の聖書

事業に尽くした。

初代ギューリックは、昭和二年に日本の子供た

ちに「青い目の人形」を贈呈したシドニー・L・

ギューリックや、バスケットボールを世界に普及

したり、YMCAの知育・德育・体育の三角形を

考案したルーサー・ギューリック二世の父親であ

ります。『インタビュ』では六十年あまりの不自由な子供の教育に打ち込んだところられた大鷹功先生にお話をうかがいました。贈書を持つ子供が社会で普通に生きていこうためには、その後に生涯をかけた地道な努力が必要であることを知らされたインタビュード。ついで、特集に「聖書を学ぶ」を取り上げました。

「インタビュ」では六十年あまりの不自由な子供の教育に打ち込んだところられた大鷹功先生にお話をうかがいました。贈書を持つ子供が社会で普通に生きていこうためには、その後に生涯をかけた地道な努力が必要であることを知らされたインタビュード。ついで、特集に「聖書を学ぶ」を取り上げました。